資料7

大阪運輸支局の取組について

大阪運輸支局における取組について（検討中）

国土交通省近畿運輸局

令和5年7月から、トラックGメンを含む若手職員を中心とする「物流2024問題チーム」を設置。
「物流革新に向けた政策パッケージ」において示された方針に沿い、取り組み準備に着手。

「⑶荷主・消費者の行動変容」に関する取組み

＜検討趣旨＞
・ 消費者に対し、物流コストの価格転嫁や宅配、引っ越しに関する意識改革、行動変容を促す
・ 自治体、消費者団体等と連携し、物流施設の見学等、消費者の関心を高める工夫を検討

○消費者に向けたアプローチ（検討中）
・ イベント企画　　：物流施設見学ツアー、市民講座形式（対象を要検討）
・ 集合施設での広報：スーパーでの広報活動（ブース設置、周知物配布等）
　　集合住宅での周知等
・ マスへの発信　　：SNSの活用、報道機関との連携

「⑴商慣行の見直し」「⑵物流の効率化」に関する取組み

○トラック運送事業者向けセミナーの開催【実施時期を含め検討中】
・ 契約の書面化、輸送実態分析（運転日報分析等）等の説明

○貨物軽自動車運送事業者講習会の開催（YouTubeでの動画配信）【速やかな実施を検討中】
・ 貨物軽自動車運送事業における事故防止のため、運行管理の実施、安全運転の遵守、
　点検整備の実施について説明